



2021年10月13日

各位

会社名 株式会社サイバー・バズ
 代表者名 代表取締役社長 高村 彰典
 (コード番号：7069 東証マザーズ)
 問合わせ先 執行役員 CFO 山田 洋輔
 (TEL. 03-6758-4738)

特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年9月期（2020年10月1日～2021年9月30日）において特別損失を計上するとともに、2021年7月14日に公表しました通期業績予想を下記のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社の新規サービスである SaaS 型ツール (Owgi) は、2021年2月にローンチいたしました。足元では新規受注も増加している状況ではございますが、当初計画対比で事業進捗が遅延していることに加え、今後の開発・販売・収益計画等を踏まえ、ソフトウェア資産における将来の回収可能性を慎重に検討した結果、当該ソフトウェアの帳簿価額全額について、減損損失 32 百万円を計上いたします。

当社において新規投資事業として位置付けている Direct to Consumer 事業 (D2C 事業) は、サステイナブルなプロダクトに特化した EC サイト「COMMEARTH」を 2021年5月にローンチいたしました。当初計画対比で業績進捗が遅延していること等を踏まえ、ソフトウェア資産における将来の回収可能性を慎重に検討した結果、当該ソフトウェアの帳簿価額全額について、減損損失 12 百万円を計上いたします。

また、当社が保有する「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復の見込みがないと判断したものについて、投資有価証券評価損 29 百万円を計上いたします。

なお、連結業績予想及び個別業績予想に与える影響は同額です。

2. 業績予想の修正について

(1) 2021年9月期 通期連結業績予想 (2020年10月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A) (2021年7月14日公表)	百万円 3,350 ～3,500	百万円 50 ～100	百万円 50 ～100	百万円 0 ～50	円 銭 0.00 ～13.22
今回修正予想 (B)	3,172	2	4	△73	△19.54
増減額 (B-A)	△327 ～△177	△97 ～△47	△95 ～△45	△123 ～△73	
増減率 (%)	△9.4 ～△5.3	△97.3 ～△94.5	△95.2 ～△90.3	- ～△247.8	
(ご参考) 前期実績 (2020年9月期)	2,996	215	204	168	45.72

(2) 2021年9月期 通期個別業績予想 (2020年10月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2021年7月14日公表)	百万円 3,325 ～3,475	百万円 80 ～130	百万円 80 ～130	百万円 20 ～70	円 銭 5.29 ～18.51
今回発表予想 (B)	3,155	31	30	△46	△12.37
増減額 (B-A)	△319 ～△169	△98 ～△48	△99 ～△49	△116 ～△66	
増減率 (%)	△9.2 ～△5.1	△75.4 ～△60.1	△76.6 ～△61.9	△333.8 ～△166.8	
(ご参考) 前期実績 (2020年9月期)	2,823	194	183	360	97.82

3. 修正及び差異の理由

前回 (2021年7月14日発表) に当初計画を下方修正いたしました。以下の理由により通期業績予想の修正を行います。

(売上高)

SMM 事業の既存サービスにおいて見込まれていた大型案件のキャンセルや納品遅延等の発生を主因に売上高が予想を下回る結果となりました。

(営業利益)

報告セグメントごとの利益又は損失について、前回 (2021年7月14日発表) からの増減は以下のとおりです。

連結営業利益

	前回発表予想 (A) (2021年7月14日公表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)
SMM 事業	百万円 860～910	百万円 764	百万円 △146～△96
D2C 事業	△180～△170	△151	+19～+29
その他事業及び 全社費用	△640～△630	△610	+20～+30
合計	50～100	2	△98～△48

個別営業利益

	前回発表予想 (A) (2021年7月14日公表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)
SMM 事業	百万円 875～925	百万円 763	百万円 △162～△112
D2C 事業	△180～△170	△151	+19～+29
その他事業及び 全社費用	△625～△615	△581	+34～+44
合計	80～130	31	△99～△49

なお、前回発表予想 (2021年7月14日発表) から今回修正予想の増減理由は以下のとおりです。SMM 事業については、売上高の増減理由に記載のとおり、既存サービスにおいて見込まれていた大型案件のキャンセルや納品遅延等が発生したことにより粗利が予想を下回ったことによるものです。D2C 事業については、SMM 事業の業績動向を踏まえ、広告宣伝費の削減に努めた結果、費用が予想を下回ったことによるものです。その他についても、SMM 事業の業績動向を踏まえ、各種費用の抑制に努めた結果、費用が予想を下回ったことによるものです。

(親会社株主に帰属する当期純利益及び当期純利益)

親会社株主に帰属する当期純利益及び当期純利益については、営業利益の増減理由に記載の影響に加えまして、「1. 特別損失の計上について」の要因が発生したことによるものです。

以上の事象を鑑み、通期業績予想の見直しを行った結果、連結業績予想、個別業績予想ともに営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益及び当期純利益が前回公表した業績予想を下回る見込みであるため、業績予想を修正いたします。

(業績予想について)

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上